2017年度大問4

hari64boli64 (hari64boli64@gmail.com)

2025年4月23日

1 問題

歪対称行列など

2 解答

(1)

$$\begin{split} [(M,X),X] &= (M,X)X - X(M,X) \\ &= MX^2 + XMX - XMX - X^2M \\ &= MX^2 - X^2M \\ [(M,X),X]^\top = (MX^2 - X^2M)^\top \\ &= MX^2 - X^2M \end{split}$$

よって、

$$\frac{\mathrm{d}(X - X^{\top})}{\mathrm{d}t} = 0$$

これは、初期状態が対称行列であることと合わせると、常に $X = X^{T}$ であることを示す。

(2)

$$(M, X)^{\top} = M^{\top} X^{\top} + X^{\top} M^{\top}$$
$$= -MX - XM$$
$$= -(M, X)$$

より、(M,X) は歪対称行列である。 よって、

$$\frac{\mathrm{d}X}{\mathrm{d}t} = \frac{\mathrm{d}Q}{\mathrm{d}t} X_0 Q^\top + Q X_0 \frac{\mathrm{d}Q^\top}{\mathrm{d}t}$$

$$= (M, X) Q X_0 Q^\top + Q X_0 Q^\top (M, X)^\top$$

$$= (M, X) X + X (M, X)^\top$$

$$= (M, X) X - X (M, X)$$

$$= [(M, X), X]$$

となり、示される。

(3)

Qが直交行列であれば、同じ固有値を持つ。

$$\frac{\mathrm{d}Q^{\top}Q}{\mathrm{d}t} = Q^{\top}(M, X)^{\top}Q + Q^{\top}(M, X)Q$$
$$= -Q^{\top}(M, X)Q + Q^{\top}(M, X)Q$$
$$= 0$$

これは、初期状態が単位行列であることと合わせると、常に $Q^{ op}Q=I$ であることを示す。 (何故か $\frac{\mathrm{d}QQ^{ op}}{\mathrm{d}t}=0$ を示す方針は、未だ不明)

(4)